

公共空間の有効活用調査特別委員会（要点筆記）

令和7年2月21日（金）

午後1時30分 開会

○竹内功治委員長

ただいまから、公共空間の有効活用調査特別委員会を開会します。

協議第1 調査事項についての（1）「委員会報告について」を行います。

委員会報告案を作成し、事前に皆さまへご案内しています。本日は、この報告案についてご協議をお願いします。

しばらく休憩します。

午後1時31分 休憩

午後2時42分 再開

○竹内功治委員長

会議を再開します。

皆さまからの主なご意見は、次のとおりです。

- ・本委員会で示している公共空間のエリアは、名鉄知多半田駅東側から泉線にかけての範囲となっているが、提言の内容をこのエリアに適用できるのか、改めて検討する必要がある。
- ・名鉄知多半田駅東側から半田運河周辺に至る中心市街地の公共空間とした方が、提言の幅が広がるのではないか。
- ・報告書に、今年3月に「半田市中心市街地活性化基本計画」が策定されることが記載されていない。本計画を踏まえた調査研究を行ってきた旨を明記すべきである。
- ・一つ目の提言について、「ほこみち制度」が半田市の中心市街地エリアで実現可能か不明瞭であるため、『「ほこみち制度」などの可能性を探りながら』と修正するなど、文言の整理が必要である。
- ・三つめの提言について、「歩道と車道の段差の解消や、一方通行における歩道の拡張などを検討する」とあるが、ハード面の整備は多くの財源を要する。そのため、ハード事業とソフト事業の区別を明確にし、実現可能性を整理することが必要である。

以上の意見を踏まえ、委員会報告案の修正を行い、LINE WORKS を通じてご案内いたします。

この件について、ご意見等がありますか。

【「なし」との声あり】

特にないようですので、この件についてはこれで終わります。

その他、何かある方はいますか。

【「なし」との声あり。】

ないようですので、以上で、公共空間の有効活用調査特別委員会を閉会します。

午後 2時45分 閉会